

今から17年前、私は44歳、アナタは、何歳でした。

17年前に55歳だった人は、現在72歳ということに・・・

当時の一般土工賃金(現金・平均)は約1万3千円、昨年は約1万円

物持ちがいいというか、普通の人なら、その日のうちにゴミ箱に捨てていても不思議ではないものが、手元にあります。

この所、生保手続きの紹介が続き、「また同じやろ」という声も増えてきたので、夜間学校裏面は、ちよつと目先を変えて、手元にあるゴミになり損ねている紙の紹介。

今から17年前、西成労働福祉センターが配布した、「特別清掃について」と標題が付けられたビラです。

それを見ると、特別清掃事業は、通年事業でなく、11月から翌年2月まで4ヶ月間だけ実施されていたことが判ります。

輪番登録制で、1日50人の就労でした。紹介は、今と違って前日紹介。

前日紹介では、当日になってこない人(不就労)が多かったのです。センター職員に早出をしてもらって、現在のようないま朝の紹介となりました。

登録できるのは、「55歳以上のあいりん地区の日雇労働者」です。ですから、この時に登録した人は、今では72歳以上ということになります。

その当時、NPO釜ヶ崎支援機構はまだ存在していませんでした。ですから、自彊館が事業を受けました。自彊館は、「本来業務ではなく、不安はあるが、地域労働者の役に立つなら」と、あえて引き受けたというこのようです。自彊館の不安を少しでも軽減するため、反失連のメンバーが就労現場に入ることになりました。

登録対象者は、釜ヶ崎を離れて公園・路上で野宿している人も多かったので、後に「あいりん高齢日雇労働者等」となりました。仕事がなく、釜の外へ出て野宿を余儀なくされている日雇労働者を、切り捨てないということの表現です。野宿をしていない高齢者一般に拡張されたわけではありません。

賃金は、「日払いで手取り1日5700円」。西成労働福祉センターの事業報告によれば、1994年度の現金、一般土工の平均賃金は約1万3千円。昨年の2010年度は、約1万円と、3千円下がっています。特掃の手取り(自己負担である弁当代を引く前の額)は変わっていません。今号は古いビラの紹介でした。

# 特別清掃について

1. この特別清掃は大阪府・大阪市による緊急高齢者対策として、あいりん地区の55歳以上の日雇労働者を対象に、あいりん労働福祉センター内および生活道路の特別清掃として実施されるものです。特別清掃は1994（平成6）年11月から1995（平成7）年2月末まで行なわれる予定です。

## 2. 作業の内容と労働条件

(1) あいりん労働福祉センターおよび生活道路の清掃。

(2) 労働時間

① センター内の清掃は午後2時30分～午後7時30分までの5時間。

② 生活道路の清掃は午前10時～午後3時までの5時間。

(3) 賃金は日払いで手取り1日5,700円。

(4) 日曜日・祝祭日の作業は休みです。

## 3. 特別清掃に就労するためには

(1) 資格はセンターを利用して就労する55歳以上のあいりん地区の日雇労働者等です。

(2) 申込時に、55歳以上であることを確認できる書類が必要です。  
(たとえば雇用保険手帳・住民票・戸籍抄本・保険証・免許証・各種資格修了証・その他)

(3) センターに特別清掃申込票を提出の上、紹介整理票（カード）の交付を受けて下さい。

## 4. 紹介方法

(1) 特別清掃にかかわる紹介業務は、センター紹介窓口で、月曜日から金曜日までの午後2時から行ないます。

(2) 紹介はすべて本人がセンター窓口に来所し、紹介整理票（カード）によって行ないます。

(3) 紹介は前日（翌日就労分）紹介とします。

(4) 紹介の方法は、原則として紹介整理票（カード）の番号順により紹介していく輪番紹介です。

## 5. 紹介数は毎日50人です。

ただし、金曜日は100人（土曜日と月曜日の就労分）です。

問い合わせは（財）西成労働福祉センター紹介課へして下さい。

TEL 06-641-0131

い  
ま  
今  
か  
ら  
1  
7  
年  
前  
の  
「  
特  
別  
清  
掃  
」  
事  
業  
開  
始  
の  
告  
知  
ビ  
ラ  
で  
す。  
4  
ヶ  
月  
の  
期  
間  
限  
定、  
5  
0  
人  
就  
労、  
前  
日  
紹  
介  
だ  
っ  
た  
こ  
と  
が  
判  
り  
ま  
す。

たいしょう 対象は、「あいりん地区の55歳以上の日雇労働者」。ちんぎん 賃金は、「てど 手取り1日5,700円」と。